

き

輝なんせ鳥取

2006.11
第7号

『男女共同参画啓発講座』を 実施しています

「男女共同参画啓発講座」とは・・・

市民の皆さんに講座の受講を通じて、男女共同参画について、様々なことを学んでもらうことを目的に「輝（き）なんせ鳥取」が実施している講座です。

このほかにも、『DV・児童虐待防止セミナー』『再就職・起業セミナー』などを実施しています。皆さんも是非受講してみたいはいかがでしょうか

匠に学ぶ男の料理教室「めざせ!中華の達人編」



講師に料理研究家の宮下高子さんをお迎えして、「めざせ!中華の達人編」と題して【八宝菜】【鍋貼餃子(焼き餃子)】【豆芽拌粉条(ハムともやしの和えもの)】【冬菇豆腐湯(しいたけと豆腐のスープ)】の中華料理4品のつくり方を学びました。

皮からつくる焼き餃子など、本格的な中華料理に参加者のみなさんは、グループごとに協力し、楽しみながら料理をつくりました。



パソコン講座(初級コース)を開催しました!



講座は、各回テーマを決めて、4回連続で実施しました。

初級コースということで、第1回はパソコンの電源の入れ方から学習しました。そして、受講者の皆さんは、毎回メモを取るなどして熱心に取り組まれました。最終回は、もっと学習したいところをリクエストするリクエストデーを実施し、受講者の皆さんは今までの学習での疑問点やもっと知りたいことなどを積極的に講師の先生にたずねていました。



目次

- 女と男とのハーモニーフェスタ ……2
- 女と男の一行詩 ……3
- 市民による学習会 ……4
- 登録団体紹介 ……4

- 編集委員の「輝なんせ鳥取」受講体験レポート ……5
- 訪問取材「おじゃましま〜す」「高砂屋」 ……6

第14回

ひとひと 女と男とのハーモニーフェスタ

～共に創ろう豊かな参画社会2006～

平成18年9月24日(日曜日) 秋晴れのもと『第14回 女と男とのハーモニーフェスタ』が開催されました。当日は約380人の入場者を迎えました。展示即売、コーラス、講演など様々な催しがあり、大いに賑わいました。

オープニングコーラス



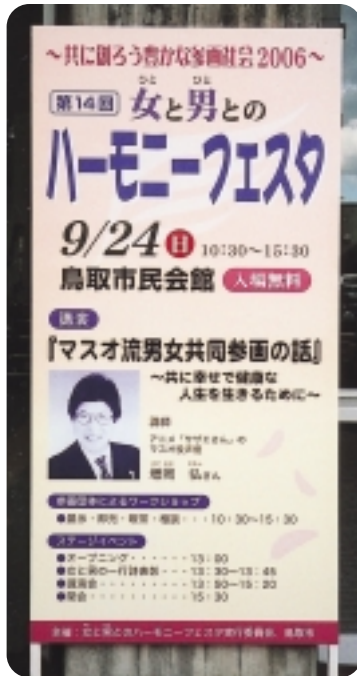
みなさん熱唱されました(市長も熱唱しました)

講演会



人気アニメ『サザエさん』のマスオ役声優の「増岡弘さん」を迎え『マスオ流男女共同参画の話』と題して講演をしていただきました。

サザエさん一家をとおして、幸せで健康な人生を送るための秘訣や収録の裏話などに会場は大盛況でした。



ワークショップ

21の団体が各々、工夫をこらし展示・即売を行いました。





小中学生の部

☆最優秀賞

エプロンは男も女も似合ってる どげらも持っているやさしさを

伊井 遥さん(鹿野小 五年)

☆優秀賞

男だけで おりよう理したよ 朝ごはん 母さんごぶすり
今日ほねててね 加納 成優さん(湖山小 二年)

みんなはね いろんないとこもっている 男も女も十人十色
西村 龍蔵さん(世紀小 六年)

一般の部

☆最優秀賞

女だからとあきらめず 男だからと肩肘張らず
できることから始めたい 活気あふれる職場しぐへり
角脇 桂子さん(鳥取市)

☆優秀賞

じいたん これとれた!! ミミ裁縫セットで つくろう
園児服のカフスのボタン 幡 加代子さん(鳥取市)

泣き出した 我が子抱えて 大慌て 妻は笑って シャッターを切る
小谷 直和さん(鳥取市)

☆入選

思いやる独楽を回せばよくまわる 女と男とが助けあいつつ
夏目 健一さん(鳥取市)

同窓会帰ってみると「何時だー」と 楽しい思い出とんだ
そんな夫は午前様 広沢 京子さん(鳥取市)

お互いの 枯れゆく姿 見つめつつ これからもずっと 一人三脚
山本 孝子さん(鳥取市)

二人で家事が心地よい 私が変わる 少しのほづみと わずかな勇氣
木原 紀雄さん(鳥取市)

惜しくも選外となったみなさんの力作

小中学生の部

- ・すてきでしょ 男女なかよく くらしている わたしのクラス わたしのじまん
- ・ともだちが ないてたらすぐに たすけなきゃ! 女も男も かんげいがないよ
- ・休んでて とどいたよ手紙 ともだちの 男子もあつたし 女子もあつたよ
- ・父さんも母さんも同じ 台所
- ・「さん」づけは同じ仲間になれるよね 言葉だけでもふしぎだね
- ・女より男の方が得しそう まわりを見てこそ思う
- ・男だろ 泣くんじゃねえと 言われても うるせえ黙れ たまには泣かせろ
- ・ユウキって 男みたいなの 名前だな つぶやく自分を 自分で責める
- ・男でも 力仕事は つらいから 持てたら自分で 運んでくれよ
- ・笑いあいよろこびあえていつしよになけるそんな人は男も女もみんな友だち
- ・小さいころは男も女も仲よかった 今はちよつとはずかしがりや
- ・ふれあいがある 友達おおくするんだよ いっぱいの笑顔 もっとぶやくそうよ
- ・みんな決めれない 男が女が決めれないのに どうして差別をするの

一般の部

- ・がんばります ぼくが主夫です よろしくね まだ新米で たよりないけど
- ・脇役も主役もなく女と男 まあるい社会に笑顔がこぼれ
- ・男性の育児参加で 変えられる ジェンダー秩序・女性の心
- ・いつまでも しゃれた関係 女と男 未来を拓け 団塊世代
- ・性別の心のバリアー打ち破り「オンリーワン」の自分でいよう
- ・休日 男も育児と 意気込むが 手に負えきれず 妻に託した
- ・なぜだろう このタイトルを パッと見て 違和感覚える 心の狭さ
- ・男女の差 はずして仰ぐ青い空 共同参画 鳥取の顔
- ・外食をしようと言ってみる 「家で食べる」に 大きいため息
- ・父さんの 料理がいいと 子がいえば 妻は笑って ビール飲み出す
- ・学校行事 息子は母と 決めている 娘は任せと 意気込む父親
- ・子育ても 楽しくないと 続かない お笑いの道 仕込む父親
- ・パパ作る お昼ご飯は 超かんたん 待つのも楽しい 3分間
- ・血洗い 俺にもできると 思いつつ やはり気になる 周りの目
- ・間違いを気付いて素直に改める ニューリーダーを募集中
- ・一人ひとりのキフリを見つけ 研ぎをかける 男女共同参画

「輝なんせ鳥取」図書コーナーの貸出ビデオ・啓発資料を使って 地域で研修会がひらかれました



6月13日、大和地区公民館で鳥取市食生活改善推進員大和地区の会員により、男女共同参画をテーマに研修会が開かれました。貸出ビデオ「翔太のあした」を視聴後「かがやきプラン概要」「17年度の意識調査」などの資料を基に、日常生活とジェンダーについて意見交換をし、自分達の意識の見直しを行いました。研修会での意見や感想を少しご紹介します。

「市内でも女性の自治会長や公民館長が既に就任してるんだって。」「長が男性、副が女性の方が何となく納まりがいい。」「でも会長に向いてる女性もいる。」「向き不向きは、男性にも女性にもある。」「女性の小学校長は多いけど、中学はまだまだ少数。なぜなのか不思議。」「自分自身の中に性別役割分担の意識がほんとにどっかりと根を下ろしているのを実感する。やっぱりスリコミだと思う。」「でも、そう言いながら、“男女共同参画度チェックシート”を試してみると意外と点数高いね。」

どの人にも個性があるから、性別にこだわらず各々その良さを生かせる場がある社会にしたい。それを願っている人は多いと再確認した研修会でした。

登録団体紹介 vol.6

ハングル・コスモスの会

私たちは県東・中部を中心に、鳥取大学講師の賈恵宗（かへぎょん）先生を囲んで、隣国の言葉ハングルを勉強しているグループです。ハングルは日本語によく似ていて、とても親しみ易く習いやすい外国語です。

折からの韓流ブームにも支えられて、現在60名近い会員が言葉を始め、歴史・文化等

についても熱心に学んでいます。

いつか会員一人一人が、草の根交流による友好の橋になれる日を夢見て。



鳥取市フォークダンス連盟

当会は、(社)日本フォークダンス連盟鳥取県支部の鳥取市会員で構成されています。「人の和・踊りの輪」をモットーに、生涯スポーツとして心身共に健康で心豊かな生活を目指し、日本舞踊・フォークダンス（世界の民踊）を楽しむと共にその普及に努めています。年1回の自主公演、県主催のスポレク祭・レクリエーション大会等の「FDの部」企画運営、伝達講習会、地域行事への参加及び指導等の活動も行っています。

今年は、第19回全国スポーツ・レクリエーション祭（フォークダンス大会）を行いました。



鳥取市では、女性も男性もいきいきと生きられる社会の実現を目指して市内を中心に活動されている団体やグループを支援するため、男女共同参画登録団体制度を設けています。団体・グループの活動目的は様々でも、活動計画の中に男女共同参画に関わる研修やPR、その他推進事業が計画されている団体であれば、登録の対象になります。（ただし、営利、宗教、政治活動を目的とした団体等は登録の対象外となります。）

※平成18年10月末現在23団体の登録があります。

輝なんせ鳥取 受講体験レポート by 編集委員

講座名 『すぐに開催できるイベントの企画と運営マニュアルをつくろう！
～あなたのまちの男女共同参画推進をめざして～』

講師 須田 和（すだ むつみ）さん『尼崎市女性センター・トレピエ所長』

日時 平成18年9月2日（土曜日）午前10時～午後4時

午前中は講義。男女共同参画社会の基本的理念、須田さんの思い、イベント企画運営の基礎など。講義の中で須田さんは、事後の評価が重要として「参加者数の多さも目安だけど、終了後参加者がどう意欲を持って実際にアクションを起こすきっかけとなったかが大切」「大人の学びの手法を使おう。例えばブレインストーミング^{*1}やディベート^{*2}など。」とお話されました。

午後は3班でグループワークでした。実施例のチラシを見ながら意見交換をし、次いで講師から各々の班に提示された課題で企画書を作成しました。課題は「働く女性に向けて」「地域で男女共同参画を考える」「PTAの親子イベント」でした。

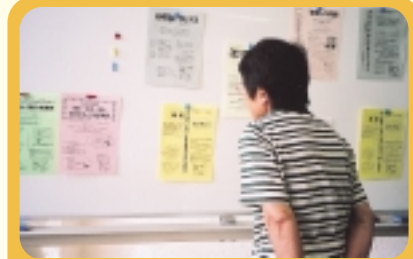
【*1 自由な発想で互いに討議する手法 *2 ルールに従って相対する2組に分かれて討議する手法】



「イベントや講座はよく吟味して決めましょう。ニーズの把握も大事。その為にも普段からアンテナを高くして情報収集を。」



班毎に違うテーマで企画立案中です。何しろ正味30分なのでどの班も真剣討議。



「これが評判良かった講座なのネ。なるほどなあ。チラシも工夫してあるなァ。」

パワフルな須田さん(講師)にミニインタビュー



「2004年7月から「特定非営利活動法人 男女共同参画ネット尼崎」に請われてトレピエ（尼崎市女性センター）所長に就任したのですが、難しいのは、やはり多様なニーズに尼崎市の女性センターとしてどう応えるかですね。スタッフ間の意思疎通と共通認識はできていると自負しています。おかげ様で来館者数も増え、各種講座も好評です。」

「私自身、講師としては、『テーマを絞り少人数で参画実践型』が気に入っています。手応えを感じますしね。そういう形での依頼も最近増えています。また最近、人間関係をテーマの依頼も多いですね。」

「近年の女性の状況は、確かに法整備が進み、社会の意識も変容していますが不十分です。ここ10年間は課題が具体的に見えてきた10年だと思います。」

「今日の皆さんはとても協力的で、短時間で完成度の高い企画書ができました。この、皆さんの持てる力をぜひ地域で生かして実践をしてください。」とお褒めの言葉で締めくくっていただきました。ありがとうございました。

訪問取材 “おじゃましま〜す”

今回は“高砂屋（城下町とっとり交流館）”を訪問しました



鳥取市元大工町に、明治時代の商家を「城下町とっとり交流館」として整備した高砂屋がある（蕎麦茶房も併設）。運営管理は、鳥取環境大学新事業研究会が市の指定管理者として委託を受けて行っている。代表は同大学4年生の「砂川るい子」さん。ゼミのメンバーを中心として集まった3、4年生男女7人のスタッフが、1日2人体制で対応している。高砂屋2階を貸室として低料金で利用できるようになっていて、1階休憩室ではコーヒー、抹茶、そして蕎麦などの飲食ができる。このそばの評判がとて面白い。



指定管理者代表 砂川るい子さん
(鳥取環境大学4年生)



砂川さんを中心としたスタッフの
チームワークはいい。

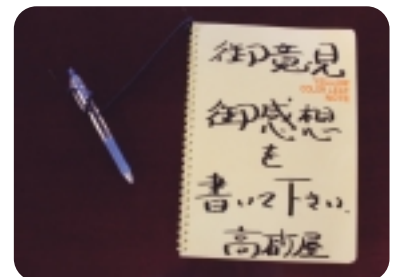
『訪れた人に気持ちよく過ごしてもらえるよう、日々の掃除に手を抜きません。畳にカビを生やさないよう、今年の梅雨時には非常に気を遣いました。』

利用してくださった方の細かいアドバイスを生かし、手を打っていきました。そういった心のキャッチボールをしながら、街中（まちなか）のこの歴史のある建物に愛着をもってもらえるように、また、何度も訪れてもらえるように気配りをしています。

踊りの稽古、様々なイベント等、月の半分は利用があります。何気にぶらっと来て何時間もおしゃべりする人も大歓迎です！。

心のリフレッシュの方法はよく寝て、よく本を読み、生活のリズムを少しずつ変えるというやり方です。』

日常にある美しい物とは、例えば、時代を物語る床の間・障子・欄間の飾り・庭等ではないだろうか。訪れた人が玄関から上がり、畳を歩き、お茶を飲みながら庭を眺める。それぞれが懐かしい人であったような暖かい時を過ごしておられる様子が、休憩室の書き込みノートに綴られている。



き
●輝なんせ鳥取●

鳥取市男女共同参画センター

〒680-0022 鳥取県鳥取市西町2丁目311番地

TEL (0857) 24-2704

FAX (0857) 20-3054

E-mail dan.jyo@city.tottori.tottori.jp

URL <http://www.city.tottori.tottori.jp/>